

 **CUBASE 7**
Advanced Music Production System

 **CUBASE ARTIST 7**
Music Production System

Cristina Bachmann, Heiko Bischoff, Marion Bröer, Christina Kaboth, Insa Mingers, Sabine Pfeifer, Benjamin Schütte

この PDF マニュアルでは、目の不自由な方のための高度なアクセシビリティ機能を提供しています。このマニュアルは複雑かつ多くの図が使用されているため、図の説明は省略されていることをご了承ください。

本書の記載事項は、Steinberg Media Technologies GmbH 社によって予告なしに変更されることがあり、同社は記載内容に対する責任を負いません。本書に掲載されている画面は、すべて操作説明のためのもので、実際の画面と異なる場合があります。本書で取り扱われているソフトウェアは、ライセンス契約に基づいて供与されるもので、ソフトウェアの複製は、ライセンス契約の範囲内でのみ許可されます (バックアップコピー)。Steinberg Media Technologies GmbH 社の書面による承諾がない限り、目的や形式の如何にかかわらず、本書のいかなる部分も記録、複製、翻訳することは禁じられています。本製品のライセンス所有者は、個人利用目的にかぎり、本書を 1 部複製することができます。

本書に記載されている製品名および会社名は、すべて各社の商標、および登録商標です。

リリース日: 2012 年 12 月 3 日

© Steinberg Media Technologies GmbH, 2012.

All rights reserved.

目次

5	はじめに
6	Cubase の世界へようこそ
7	マニュアルおよびヘルプについて
8	キーボードショートカットの取扱い
9	Steinberg 社の Web サイトへのアクセス方法
10	インストール
11	最小システム要件
11	プログラムのインストール
13	ライセンスのアクティベート
13	ソフトウェアの登録
14	ハードウェアの取り付け
16	システムの設定
20	ユーザーサポートについて
21	ユーザーサポートについて
24	お客様お問い合わせ窓口

1

はじめに

Cubaseの世界へようこそ

このたびは、Steinberg 製品をご購入いただきましてありがとうございます。

1989年にCubaseの最初のバージョンをリリースしたとき、Cubaseがこれほどまでに世界中の多くのミュージシャン、オーディオエンジニア、プロデューサーに愛され、日々の作業に欠かせないツールになるとはSteinberg社の誰も想像していませんでした。Cubaseの思想は、最新のコンピューターテクノロジーとオーディオテクノロジーを指先で操り、新しい芸術表現の世界へ飛び込み、余すことなく創造性を発揮できる環境をユーザーに提供することです。

第7世代のCubaseは、約30年にわたるSteinberg社の開発技術を最先端のデジタルオーディオワークステーションに凝縮し、真の比類なきクリエイティブ体験をもたらします。刷新したMixConsoleを使うと、かつてない効率でレコーディングやミキシングを行なえ、ワークフローが大幅に改善し、ダイナミクスとルーティングをより細かく制御できます。内蔵のチャンネルストリップ処理モジュールによって、壮大なプロ仕様コンソールのサウンドを作り出せ、制作した曲をラジオなどで配信できるレベルに仕上げられます。また、プロジェクトの流れでコードを編集できる新しいグローバル機能のChord Trackと革新的なChord Assistant、高度なMIDIおよびVariAudioのハーモニー機能、インストゥルメントコンテンツの追加、現実世界でのワークフローの多くの強化によって、Cubase 7は史上最高の音楽制作ツールとなりました。

Cubaseは、プロのミュージシャンだけでなく、アマチュアミュージシャン、学生、教師など、あらゆるユーザーを対象にしており、音楽制作のすべてのステージ、すなわちひらめいたアイデアを育み最終ミックスに仕上げるまでを一貫してサポートします。また、Cubaseは各個人の創造性発揮を目的に設計されているため、Cubaseのユーザーには、ロックアルバムやレコーディングエンジニアやミキシングエンジニアから、ダンスミュージックのDJ、ヒップホップソングのプロデューサー、ヒットチャートをにぎわすポップソングのライター、ハリウッドの大作に曲を提供する映画音楽の作曲家など、想像できる限りのあらゆる音楽ジャンルや音楽活動で成功しているアーティストが名を連ねています。今回Cubaseを初めて使用するユーザーは、このような多くのプロフェッショナルや熱心な音楽ファンの仲間入りを果たすこととなります。ぜひCubaseのオフィシャルワールドフォーラム (<http://www.steinberg.net/forum>) にアクセスしてみてください。フォーラムではヒントや多くの役立つ情報を得ることができます。

本ソフトウェアのパッケージには、いくつかの体験版が同梱されています。これは、他の Steinberg ソフトウェア製品を通して創造性を存分に発揮していただく機会をご提供するためです。体験版の詳細については、Start Center を参照してください。Start Center は Cubase の DVD-ROM を挿入するとすぐに自動的に実行されます。

オンラインサポートや追加のスペシャルサービスを受けられるよう、MySteinberg に登録することをおすすめします。

最新の Cubase DAW で多くの音楽的インスピレーションを受けられるよう、お祈りしています。それでは Cubase の世界をお楽しみください。

Cubase Steinberg Cubase チーム一同

マニュアルおよびヘルプについて

Cubase には、以下のように複数のマニュアルがあります。マニュアルは PDF 形式で提供され、以下の場所から参照できます。

- プログラムの「ヘルプ (Help)」メニューの「電子マニュアル (Documentation)」サブメニュー
 - Windows: 「スタート」メニューの「Steinberg Cubase」フォルダー
 - Mac: 「/Library/Documentation/Steinberg/Cubase 7」フォルダー
- ⇒ PDF マニュアルを読むには、コンピューターに Adobe Reader がインストールされている必要があります。

クイックスタートガイド

このマニュアルです。以下の内容の概要を示します。

- システム要件、インストール手順、およびライセンスアクティベーション
- オーディオと MIDI 編集用のシステムの設定

オペレーションマニュアル

Cubase のメインのマニュアルです。操作方法、パラメーター、機能、およびテクニックを詳しく説明します。

MIDI デバイス

MIDI デバイスとデバイスパネルの管理方法を詳しく説明します。

プラグインリファレンス

付属の VST プラグイン、VST インストゥルメント、および MIDI エフェクトの機能とパラメーターを詳しく説明します。

HALion Sonic SE

付属の VST プラグイン HALion Sonic SE の機能とパラメーターを詳しく説明します。

リモートコントロールデバイス

サポートされている MIDI リモートコントロールデバイスの一覧を示します。

ダイアログヘルプ

アクティブなダイアログの「ヘルプ (Help)」ボタンをクリックすると、そのダイアログの情報が表示されます。

キーボードショートカットの取扱い

Cubase のキーボードショートカットの多くは「修飾キー」と呼ばれる命令用のキー (modifier key) と共に使用されます。このキーはオペレーティングシステムによって異なります。たとえば、取り消し操作の既定 (デフォルト) キーボードショートカットは Windows の場合、[Ctrl]+[Z] ですが、Mac では [command]+[Z] です ([command] はアップルマークのついたキー)。

本書では、修飾キーを伴うキーボードショートカットを記述する場合、まず Windows の修飾キーを挙げ、次のように記載します。

[Windows 修飾キー]/[Mac 修飾キー]+[キー]

たとえば、[Ctrl]/[command]+[Z] と記載されている場合、Windows では、[Ctrl] キー、Mac では [command] キーを押したままで [Z] キーを押すことを意味します。

同様に、[Alt]/[option]+[X] と記載されている場合、Windows では [Alt] キー、Mac では [option] キーを押したままで、[X] キーを押すことを指しています。また、上記の [Z]、[X] など、アルファベットや数字で表記されたキーは半角英数字を意味します。

⇨ 本書では、右クリックを使った操作が出てくることもあります (コンテキストメニューを開くときなど)。Mac でシングルボタンのマウスを使用している場合は、[control] キーを押した状態で、該当する要素をクリックしてください。

Steinberg 社の Web サイトへのアクセス方法

Cubase の「Steinberg Hub」メニューから追加情報にアクセスできます。

このメニューには、Steinberg 社のさまざまな Web サイトへのリンクが表示されます。いずれかのメニューを選択すると、ブラウザが自動的に起動し、該当のページが開きます。製品に関するサポートや互換性の情報、FAQ、更新情報、他の Steinberg 製品の情報などにアクセスできます。Web サイトにアクセスするには、コンピューターに Web ブラウザーがインストールされ、インターネットに接続されている必要があります。

2

インストール

最小システム要件

Windows/Mac 版の Cubase をインストールするには、コンピューターが以下の最小システム要件を満たす必要があります。

Mac	Windows
MAC OS X 10.7/10.8* デュアルコアプロセッサ (Intel) CoreAudio 対応オーディオデバイス**	Windows 7/Windows 8* デュアルコアプロセッサ (Intel/AMD) Windows 互換のオーディオデバイス**
2 GB の RAM 8 GB のハードディスク空き容量 1280 X 800 ピクセルのディスプレイ解像度 デュアルレイヤー対応 DVD-ROM ドライブ (インストール用) USB-eLicenser (ライセンス管理) 用の USB ポート インターネット接続環境 (インストール、アクティベーション、アカウント設定、およびユーザー/製品登録用)。インストール中に、約 500 MB のデータをダウンロードします。	
* 32 ビットまたは 64 ビット。 ** 低レイテンシーのパフォーマンスには ASIO 準拠のオーディオデバイス推奨。	

プログラムのインストール

プログラムをインストールするには、Start Center アプリケーションを使用するか手でインストールするかの 2 つの方法があります。

Start Center を使用したインストール

Start Center アプリケーションを使用すると、簡単にプログラムをインストールしたり、ニュースや最新の変更内容などの通知を受けたりできます。

- インストールメディアで提供される Steinberg ソフトウェアについては、コンピューターの自動実行機能が有効になっていれば、コンピューターの CD/DVD ドライブにディスクを挿入するとすぐに Start Center が自動的に起動します。
- インターネットからダウンロードした Steinberg ソフトウェアについては、ダウンロードしたファイルをダブルクリックすると Start Center が起動します。

手順は以下のとおりです。

1. Start Center で「インストール (Installation)」をクリックします。
2. 画面に表示される指示に従って操作します。

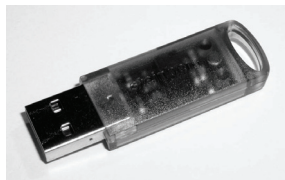
手動でのインストール

プログラムのインストールに、Start Center を使用したくない場合、手動でインストールできます。

- Windows システムの場合は、「Setup.exe」ファイルをダブルクリックし、画面に表示される指示に従って操作します。
- Mac システムの場合は、「Cubase 7.pkg」ファイルをダブルクリックし、画面に表示される指示に従って操作します。

USB-eLicenser

Steinberg ソフトウェアを使用するには、ハードウェアコピープロテクションデバイス（「ドングル」ともいいます）の USB-eLicenser が必要な場合があります。



USB-eLicenser は、Steinberg ソフトウェアのライセンスデータを格納する USB デバイスです。ハードウェアプロテクトされた Steinberg 製品には、同じタイプの USB-eLicenser が使用されており、1 つの USB-eLicenser に複数のライセンスを格納できます。また、（一定の制限内で）USB-eLicenser 間でライセンスを転送できます。

Steinberg ソフトウェア製品に USB-eLicenser が付属していない場合は Steinberg 社製品を取り扱う販売店で購入できます。

eLicenser Control Center では、新しいライセンスをアクティベートしたり、USB-eLicenser に格納されたライセンスを確認したりできます。Steinberg アプリケーションをインストールすると、「スタート」メニュー (Windows) または「アプリケーション」フォルダー (Mac) から eLicenser Control Center を起動できます。


コピープロテクトされた複数の Steinberg 製品を使用している場合、それらのライセンスを 1 つの USB-eLicenser に転送することもできます。これによって、使用する USB ポートが 1 つだけで済みます。ライセンスの転送方法の詳細については、eLicenser Control Center のヘルプを参照してください。

ライセンスのアクティベート

ライセンスをアクティベートする必要があります。アクティベートしたライセンスがすでに USB e-Licenser に格納されている場合は、次のセクションに進んで構いません。

Steinberg 社のオンラインショップで製品を購入した場合は、ライセンスのアクティベーションコードが記載された電子メールが送信されます。そのコードを使用してライセンスを USB-eLicenser にダウンロードします。

製品がインストールメディアで提供されている場合は、製品パッケージに空の USB-eLicenser と、アクティベーションコードが記載された「Essential Product License Information」シートが同梱されていることがあります。


 アクティベートには、インターネット接続が必要です。

手順は以下のとおりです。

1. コンピューターの USB ポートに USB-eLicenser を接続します。
2. eLicenser Control Center ソフトウェアを起動します。
3. 「アクティベーションコードの入力 (Enter Activation Code)」 ボタンをクリックします。
4. アクティベーションコードを入力して「次へ (Next)」 をクリックします。
ライセンスが USB-eLicenser にダウンロードされ、アクティベートされます。

ソフトウェアの登録

MySteinberg オンラインカスタマーポータルに製品を登録します。製品の登録を行なうと、テクニカルサポートを利用したり、ソフトウェアの更新やアップグレードなどの限定キャンペーンを利用したりできます。

 登録には、インターネット接続が必要です。

手順は以下のとおりです。

1. ソフトウェアを起動します。
2. 「Steinberg Hub」メニューの「登録 (Registration)」を選択します。
Web ブラウザーでオンライン登録フォームが開きます。
3. 画面に表示される指示に従って MySteinberg に登録します。

ハードウェアの取り付け

オーディオデバイスの取り付けとドライバーのインストール

1. 各ハードウェアのマニュアルを参照して、オーディオデバイスと関連機器をコンピューターに取り付けます。
2. オーディオデバイスのドライバーをインストールします。


ドライバーは、プログラムがハードウェアの特定の部分と通信するのに必要なソフトウェアです。Cubase では、オーディオデバイスを使用するのにドライバーが必要です。ご使用のオペレーティングシステムによって、使用できるドライバーの種類が異なります。

ハードウェアによっては、ドライバーをインストールしてからコンピューターに接続するものもあります。詳しくは、各ハードウェアのマニュアルをご参照ください。

専用の ASIO ドライバー

プロ用オーディオデバイスの多くは、デバイス専用で作成された ASIO ドライバーが付属しています。このドライバーによって、Cubase がオーディオデバイスと直接通信できます。そのため、専用の ASIO ドライバーを使用するデバイスは、レイテンシー（入出力の遅れ）が低くなります。これは、Cubase でオーディオをモニタリングしたり、VST インストゥルメントを使用したりするのに非常に重要です。ASIO ドライバーは、複数の入出力、ルーティング、同期などの特別なサポートを提供する場合もあります。

ASIO ドライバーは、オーディオデバイスのメーカーが提供します。メーカーの Web サイトでドライバーの最新バージョンを確認してください。

 オーディオデバイスに専用の ASIO ドライバーが付属している場合、それを使用してください。

Generic Low Latency ASIO Driver (Windows のみ)

Windows システムでは、Generic Low Latency ASIO Driver を使用できます。このドライバーでは、Windows でサポートされているすべてのオーディオデバイスの ASIO サポートが提供され、低レイテンシーを実現できます。Generic Low Latency ASIO Driver は、Cubase に Windows Core Audio テクノロジーを提供します。追加のドライバーは不要です。このドライバーは Cubase に付属しており、ほかに特別なソフトウェアをインストールする必要はありません。

⇒ このドライバーは、専用の ASIO ドライバーがない場合に使用します。Generic Low Latency ASIO Driver ではすべてのオーディオデバイスがサポートされていますが、内蔵型オーディオカードの方が外付けの USB オーディオインターフェースよりパフォーマンスが高くなります。

Mac OS X ドライバー (Mac のみ)

Mac コンピューターを使用している場合、オーディオデバイス用の最新の Mac OS X ドライバーを使用していることを確認してください。ドライバーのインストール方法については、メーカーのマニュアルを参照してください。

オーディオデバイスのテスト

オーディオデバイスが適切に動作しているかどうかを確認するには、以下のテストを行ないます。

- デバイスに付属するソフトウェアを使用して、オーディオの録音および再生が問題なくできることを確認します。
- オペレーティングシステム標準のドライバーでデバイスにアクセスしている場合、Windows Media Player や Apple iTunes などのコンピューターの標準オーディオアプリケーションを使用して、オーディオを再生してみます。

MIDI インターフェースまたは USB MIDI キーボードの接続

多くの USB MIDI キーボードおよび MIDI インターフェースはプラグアンドプレイに対応していますが、専用のデバイスドライバーのインストールが必要な場合があります。インストール手順については、そのデバイスのマニュアルを参照してください。

☞ メーカーの Web サイトでドライバーの最新バージョンを確認してください。

システムの設定

オーディオデバイス用ドライバーの選択

オーディオ信号のルーティングを設定して録音を開始する前に、正しい ASIO ドライバーが選択されていることを確認する必要があります。

1. 「デバイス (Devices)」メニューから「デバイス設定 ... (Device Setup...)」を選択します。
2. 「デバイス設定 (Device Setup)」ダイアログで、左側のリストにある「VST オーディオシステム (VST Audio System)」エントリーをクリックします。
右側に、「VST オーディオシステム (VST Audio System)」ページが表示されます。
3. 「ASIO ドライバー (ASIO Driver)」ポップアップメニューから、使用するドライバーを選択します。

ドライバーのタイプについては、14 ページの「ハードウェアの取り付け」を参照してください。

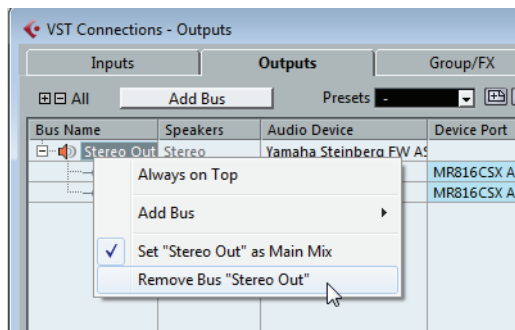
VST コネクションの設定

「VST コネクション (VST Connections)」ウィンドウでは、Cubase とオーディオデバイス間の入出力信号のルーティングを設定できます。このようなオーディオ信号の流れる経路を「バス」といいます。この項では、再生と録音用のバスを設定する方法を説明します。

出力バスの追加

この項では、Cubase でのオーディオ再生用のバスを設定する方法を説明します。初期状態から、Cubase によって自動的に追加された出力バスをすべて削除します。

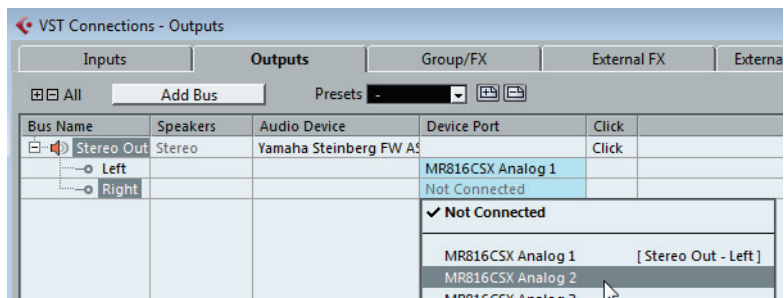
1. 「デバイス (Device)」メニューから「VST コネクション (VST Connections)」を選択します。
「VST コネクション (VST Connections)」ウィンドウが開きます。このデフォルト設定のキーボードショートカットは、[F4] キーに設定されています。
2. 「出力 (Outputs)」タブを選択します。
3. 「バス名 (Bus Name)」コラムで最上位エントリーを右クリックし、コンテキストメニューから「バスを削除 (Remove Bus)」を選択します。
必要に応じて、その他のバスにもこの手順を繰り返します。



「バス名 (Bus Name)」コラムが空になり、必要な出力バスを設定できる状態になります。

1. 「バスを追加 (Add Bus)」ボタンをクリックします。
「出力バスを追加 (Add Output Bus)」ダイアログが表示されます。
2. 「構成 (Configuration)」に「Stereo」、「数 (Count)」に「1」を選択します。
3. 「バスを追加 (Add Bus)」をクリックします。
新しいステレオバス (左と右) が追加され、Cubase のオーディオをオーディオデバイスにルーティングできます。

4. 自動的に選択された出力ポートを変更するには、「デバイスポート (Device Port)」ポップアップメニューを開き、別のポートを選択します。
- オーディオデバイスによっては、3つ以上の出力ポートを使用できる場合があります。ほとんどの場合、メインのステレオ出力を使用することをおすすめします。



入力バスの追加

この項では、初期状態から Cubase での録音用のバスを設定する方法を説明します。

1. 「VST コネクション (VST Connections)」ウィンドウで、「入力 (Inputs)」タブを選択します。
2. 「バス名 (Bus Name)」コラムで最上位エントリーを右クリックし、コンテキストメニューから「バスを削除 (Remove Bus)」を選択します。
必要に応じて、その他のバスにもこの手順を繰り返します。
3. 「バスを追加 (Add Bus)」ボタンをクリックします。
「入力バスを追加 (Add Input Bus)」ダイアログが表示されます。
4. 「構成 (Configuration)」に「Stereo」、 「数 (Count)」に「1」を選択します。
5. 「バスを追加 (Add Bus)」をクリックします。
新しいステレオバス (左と右) が追加され、オーディオデバイスから入力したオーディオを、録音用に Cubase にルーティングできます。

ステレオ入力は、左右のオーディオチャンネルでキーボードを録音する場合など、2つのチャンネルでオーディオを録音するのに役立ちます。2つのモノラルチャンネルで録音する場合は、モノラルの入力バスを個別に2つ設定します。

6. 「バスを追加 (Add Bus)」ボタンをクリックします。
「入力バスを追加 (Add Input Bus)」ダイアログが表示されます。
7. 「構成 (Configuration)」に「Mono」、 「数 (Count)」に「2」を選択します。

8. 「バスを追加 (Add Bus)」をクリックします。
2つの新しいモノラルバスが追加されます。
9. 「デバイスポート (Device Port)」コラム内をクリックして、ステレオまたはモノラル入力用のオーディオデバイスのオーディオ入力ポートを選択します。

これで、Cubase でオーディオを録音および再生する準備ができました。



Cubase Start Center からリンクされている Steinberg 社の Web サイト (<http://japan.steinberg.net/>) では、デモ用のプロジェクトをダウンロードできます。プログラムが適切に設定されている場合は、このプロジェクトを再生できます。

- ⇒ Cubase を使用する前に、YouTube の Steinberg チャンネルでチュートリアル動画を観ることをおすすめします。このチャンネルでは、Cubase の新機能のデモなども観られます。

3

ユーザーサポートについて

ユーザーサポートについて

ユーザー情報とご購入された製品をレジストレーション（登録）していただいたお客様へ、以下のサービスをご提供しております。

無償サポートサービスについて

1. ご購入時に正常に動作しない付属メディア (CD-ROM、DVD-ROM、USB-eLicenser など) の修復または交換

製品には万全を期しておりますが、万一付属メディアに記録されたプログラムなどの内容が、ご購入時にすでに破壊や欠損を起こしていたために正常に動作しない場合、メディアを修復または交換いたします。

- 「ご購入時」とは、製品をお求めいただいてから 14 日以内とさせていただきます。
- お送りになる前に、お送りいただく旨を、必ず後述の「Steinberg コンピューターミュージックご相談窓口」までご連絡ください。

メディア修復のお申し込み方法

- 修復の必要なメディアに、ご連絡先（ご住所、お名前、電話番号）をご記入いただいた用紙、および動作の状態を明記した文書を添えて「Steinberg コンピューターミュージックご相談窓口」までお送りください。
- 返送の途中でメディアが破損しないように十分注意して包装してください（返送の途中でメディアが破損または紛失した場合、弊社では責任を負いかねます）。
- ご返送には、郵便書留か宅配便をご利用ください（宅配便は、着払をご利用いただけます）。

2. テクニカルサポート

ユーザー登録手続きを完了されたお客様に限りまして、本製品の使用方法や関連情報などについて、電話、電子メール、またはお手紙による質問をお受けしております。ご質問に関しましては 24 ページの「Steinberg コンピューターミュージックご相談窓口」までお問い合わせください。お問い合わせの際には、製品名、MySteinberg ユーザーネーム、ご住所、お名前、電話番号を必ずご明示ください。また、ご使用のパソコンの種類、操作の手順やそれによる結果と状態、入力されたデータの内容なども詳しくお知らせください。お客様からの情報が不足している場合は、お返事できない場合があります。

住所の変更 (同一使用者の範囲内)

ご登録いただいている「ご住所」などを変更された場合は、Steinberg 社の Web サイトにある「MySteinberg」から変更手続きを行なってください。

有償サポートサービスについて

破損したメディアの修復

お客様が本製品をご使用中に、メディア (CD-ROM、DVD-ROM、USB-eLicenser など) を破損された場合、有償でメディアを購入時と同等に修復または交換いたします。必要事項をご記入の上、手数料 (¥5,000: 消費税込み) と破損したメディアを添えて「有償サポートサービスのお申し込み方法」に従ってお申し込みください。


- 有償サポートサービスの受付期間は、お客様が本製品をご購入後、1年以内とさせていただきます。
- お申し込みになる前に、必ず Steinberg コンピューターミュージックご相談窓口までご連絡ください。
- 有償サポートサービスはユーザー登録が完了されているお客様へのサービスです。

有償サポートサービスのお申し込み方法

Steinberg コンピューターミュージックご相談窓口宛に直接お申し込みください。本サービスはお買い上げされた販売店では受け付けておりません。お送りいただくのは、手数料、破損したメディア、破損メディア修復申込書の3点です。

1. 23 ページの「破損メディアの修復申し込み書」に必要事項をもなくご記入の上、手数料とともに、Steinberg コンピューターミュージックご相談窓口まで現金書留にてお送りください。
- お客様から Steinberg コンピューターミュージックご相談窓口への送料は、お客様にてご負担ください。
2. メディアを送付される場合は、ご住所、お名前、電話番号、MySteinberg ユーザーネームを明記して、Steinberg コンピューターミュージックご相談窓口まで、郵便書留にてお送りください。なお、郵送の途中で破損しないように、十分注意して包装してください。
- 普通郵便などでお送りになられた際の事故につきましては、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 必ずご登録いただいたご住所、お名前でお申し込みください。

- ・お申し込みいただきましたメディアを、手数料の確認のあと、登録されたご住所に発送いたします。お申し込み後、2週間過ぎても製品が届かない場合は、Steinberg コンピューターミュージックで相談窓口までご連絡ください。

 **メディア (CD-ROM、DVD-ROM、USB-eLicenser など) の紛失につきましては再発行いたしかねますので、あらかじめご了承ください。**

破損メディアの修復申し込み

有償サポートサービスの「破損メディアの修復」の申し込みをされる場合は、下の申込書をコピーしてご使用ください。

破損メディアの修復申し込み書	
ご住所	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
お名前	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>
E-Mail アドレス	<input type="text"/>
MySteinberg ユーザーネーム	<input type="text"/>
お買いあげ製品名	<input type="text"/>

破損メディアの修復手数料は、¥5,000 (消費税込み) です。

お客様お問い合わせ窓口

Steinberg コンピューターミュージックご相談窓口

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1

ナビダイヤル(全国共通番号) 0570-016-808

※ ナビダイヤル=全国どこからでも市内通話料金でおかけいただけます。
(上記番号でつながらない場合 TEL 053-460-5270)

受付時間: 月曜～金曜 10:00～18:00 / 土曜 10:00～17:00
(祝祭日およびセンターの休業日を除く)

メールでのお問い合わせ

<http://jp.yamaha.com/support/music-production/>

- * ユーザーサポートサービスは日本国内においてのみ有効です。
- * テクニカルサポートはサポート期間内の製品に限らせていただきます。
- * 営業日や営業時間を変更させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

Steinberg 社 Web サイト(日本語サイト) <http://japan.steinberg.net/>

ヤマハ株式会社 営業窓口

国内営業本部 PA 営業部 マーケティンググループ

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町 41-12 KDX 箱崎ビル 1F

TEL : 03-5652-3851 FAX : 03-5652-3964

- ・名称、住所、電話番号、URL などは変更される場合がございます。